

は じ め に

本校では、実践研究論文集『いとなみ』を刊行しております。

周知のように、本校では、毎年授業公開とともに、研究協議会を開催し、皆様方から多くのご意見を戴いております。それらを参考に更に工夫を重ね、次の教育課程・授業へと活かしております。一時間一時間毎の授業の工夫の大切なことはもちろんであります。その1コマは、年間35週の授業計画の中に位置づけられたものでなければなりません。授業実践を踏まえながら、年間35週の授業計画、あるいは3年間105週の授業計画を練ることは、決してたやすいことではありません。本校では、その日々の実践活動の記録を「いとなみ」に纏めております。

お蔭をもちまして、本年度で第46集を数える迄に到りました。本校の50周年記念誌によりますと、昭和29年3月に「いとなみ」第5集の刊行とありますので、創刊は既に半世紀以上も前のことになります。この伝統を継続できたことに、我々としまでも大きな喜びを感じております。

今年度の全体テーマは、昨年度から始めました

『豊かな学びで個を育む』

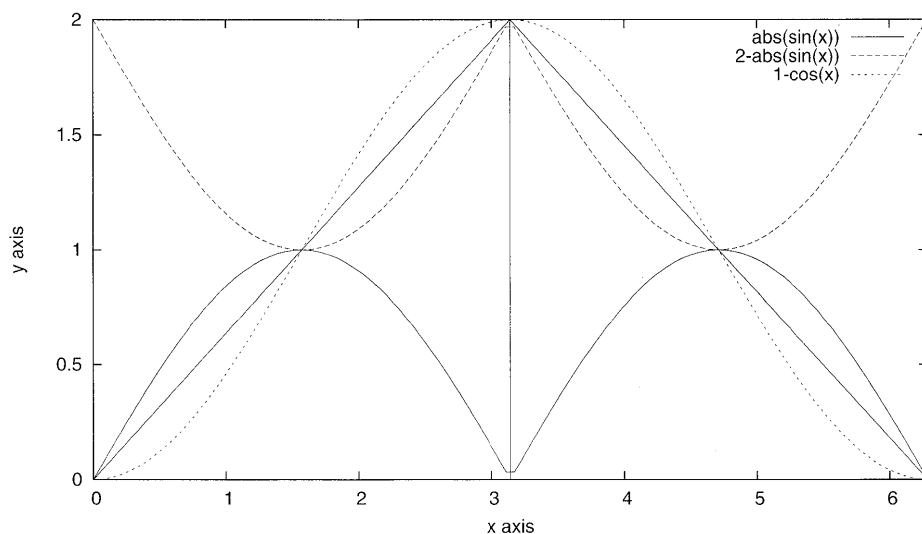
の二年目にあたっております。

「集団の中で学び、個人の中で習い、そして個人の学びの高まりを、集団としての学びの高まりへ還元する」を狙っております。「豊かな学び」とは何か。「個を育む」ための手だては何か。学校として取り組むべきこと、各教科で取り組むべきところ、各教師でできること、生徒の果たすべき責任等について、議論を積み重ね実践して参りました。

ご一読戴き、ご意見、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。次年度にむけての更なる研鑽に繋げたいと考えております。なお本年度から、「1コマ45分、週当たり32コマ」の校時表を試験的に取り入れております。生徒の集中力の向上と、英語、数学、国語の基礎教科を重視したカリキュラム編成をするためです。一定の成果を得たものの、生徒の帰宅時間が遅くなるなどの問題も生じました。これらにつきましてもご意見を戴ければ幸いです。

和歌山大学教育学部附属中学校

校長 遠 藤 秀 機



円筒切り口の展開図